

昭和病院地域医療ネットワークのご案内

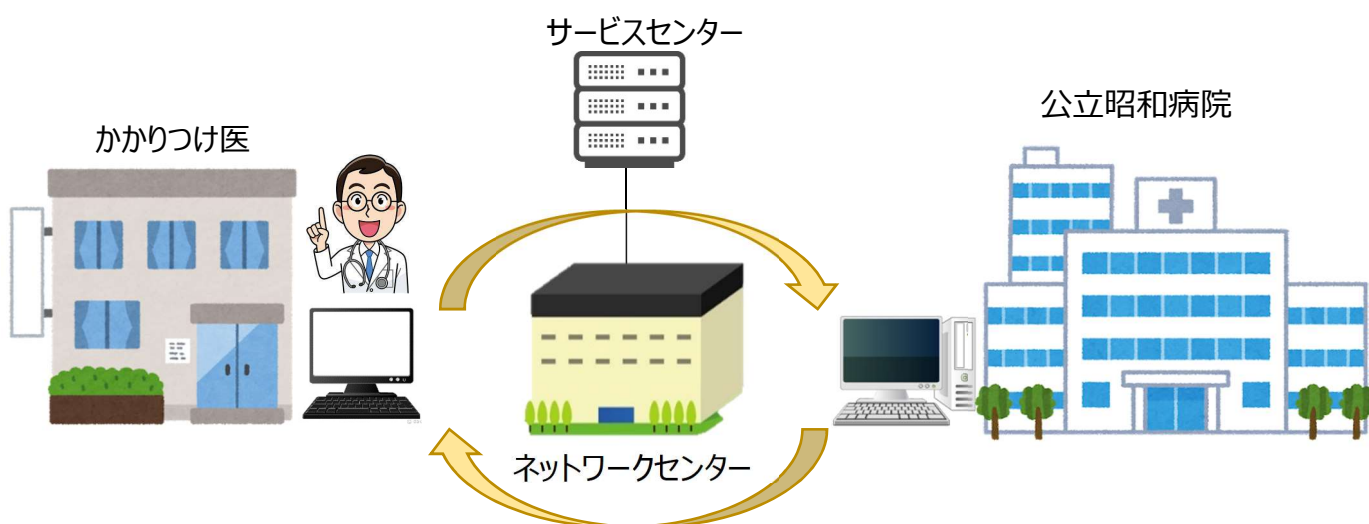
●「昭和病院地域医療ネットワーク」とは

公立昭和病院に受診し、検査を行ったことがある患者さんの医療情報を、かかりつけ医がインターネットを通じて参照するシステムのことです。

かかりつけ医は、公立昭和病院での検査結果を適宜確認しながら診療を行うことが出来るため、患者さんにとってもメリットがあります。

このシステムを「昭和病院地域医療ネットワーク」と言います。

〈医療情報参照イメージ〉



● 医療情報参照設定までの流れ

- 1 かかりつけ医から、「昭和病院地域医療ネットワーク」の説明を受けます。
- 2 説明後、納得されたら「同意書」に必要事項を記入し、かかりつけ医に同意書をご提出下さい。
- 3 かかりつけ医が、公立昭和病院に申請を行います。
- 4 かかりつけ医からの申請に基づき、公立昭和病院で設定した時点で、かかりつけ医は、公立昭和病院の医療情報が参照可能となります。

● 参照可能な情報

かかりつけ医が参照可能な公立昭和病院の医療情報は、以下のとおりです。

項目	詳細
診療情報	病名、入退院日、処方内容、注射内容など
検査・画像情報	検体・生理検査（血液、尿、心電図など）、内視鏡検査、放射線検査（レントゲン、CT、MRI など）

● よくあるご質問

1 情報公開にあたり、患者さんに費用はかかりますか。

→患者さんの費用負担はありません。

2 個人情報なので、セキュリティは大丈夫ですか。

→このシステムで使う回線は、セキュリティ対策が担保されています。

3 A 診療所がかかりつけ医ですが、他にも B クリニックにも通っています。

A 診療所には情報参照申請をしていますが、B クリニックにはしていません。

B クリニックからも情報参照してもらいたいですが、どうしたらいいですか。

→申請があった医療機関しか情報参照は出来ません。そのため、B クリニックから公立昭和病院に申請があれば、参照可能となります。

まずは、B クリニックの主治医に患者さんからご相談下さい。

4 一度同意書を書きましたが、途中で中止することは出来ますか。

→途中で中止することも出来ます。その際は、申請用紙があるため、同意書を提出された医療機関に申し出て下さい。

その他ご質問の際は、まずはかかりつけ医にお問い合わせ下さい。